

## 腫瘍グループ

### 診療統計

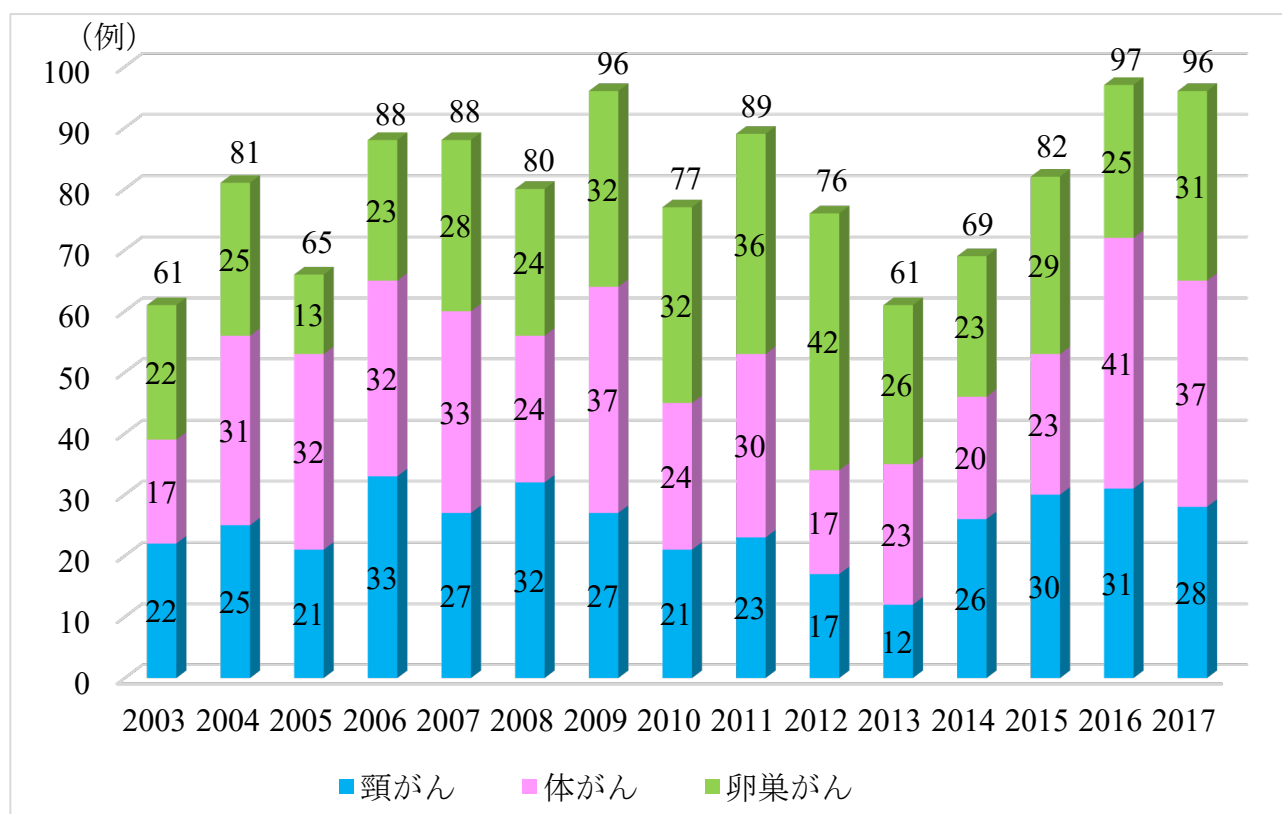
1) **SIL/CIN** (子宮頸部扁平上皮内病変) : 我々は、以前より外来にて高周波電気メスを用いた子宮頸部円錐切除術 (Loop Electrosurgical Excision Procedure: LEEP) を積極的に導入しています (日帰り手術)。患者さんの病変の広がりニーズに応じて、外来手術あるいは入院手術を選択しています。入院手術の場合はレーザーメスを用いた円錐切除を2泊3日で行っています。最近の症例数は以下のとおりです。

表 1. SIL/CIN の治療症例数

年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
外来 LEEP (例)	92	102	90	97	103	63	82	49
入院レーザー (例)						11	7	15

2) **婦人科がんの治療患者数** : 2003 年から当科で治療した婦人科がん (子宮頸がん、子宮体がんおよび卵巣がん) の治療患者数の年次推移を示します (図 1)。なお、子宮頸がんは浸潤がんのみの患者数です。これに子宮肉腫、腹膜がん、外陰がん、膣がんや絨毛性疾患を加えると、最近では 100 例以上の患者さんの治療に携わっています。

図 1. 婦人科がん患者数の年次推移



3) 婦人科手術の術式と症例数：婦人科疾患に対する手術症例数はおおむね 300 例前後です。2012 年からの術式と症例数の推移を表 2 に示します。婦人科がんに対するリンパ節郭清を含んだ手術症例数は、おおむね 60～70 例です（表 2 の小計）。

表 2. 婦人科手術症例数

術式	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年
広汎子宮全摘出術	11	8	18	14	10	11
準広汎子宮全摘出術	4	3	0	5	8	4
腹式子宮全摘出術 ＋両側付属器切除術 ＋リンパ節郭清術	26	23	33	48	42	44
<b>小計</b>	<b>41</b>	<b>44</b>	<b>52</b>	<b>67</b>	<b>60</b>	<b>70</b>
悪性再発手術	10	3	5	5	6	1
腹式子宮全摘出術	56	56	63	46	80	65
腔式子宮全摘出術	8	3	5	8	11	9
腹式子宮筋腫摘出術	4	11	11	14	13	14
付属器切除術	12	20	24	33	31	16
卵巣嚢腫摘出術	14	17	17	14	22	12
腹腔鏡手術	74	58	57	47	40	35
TCR	9	10	8	1	3	9
その他	49	68	55	54	47	35
<b>計 (例)</b>	<b>281</b>	<b>280</b>	<b>294</b>	<b>290</b>	<b>310</b>	<b>284</b>